

さわらび

2020. 6. 11 No. 11 文責：大塚

とてもうれしいメールをいただきました

昨年の四万十川ウルトラマラソンのとき、「四万十川ウルトラボランティア新聞」に本校の様子を取り上げていただきましたが、その担当者の方から、昨日、とても心温まるメールをいただきました。

日頃は大変お世話になっております。

昨年は、四万十川ウルトラボランティア新聞では多大なるご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて先日、過去3回四万十川ウルトラマラソンに参加された宮崎のランナーさんから下記のメッセージが私のところに届きましたので転送いたします。

【宮崎県のランナーさんからのメール】

四万十川中止を聞き残念です。蕨岡中学校の生徒達にお礼に行こうと思っていました。

蕨岡中学校最終年度となった今年のウルトラマラソンには、是非参加して生徒さんや先生方、地域の皆さまに感謝の気持ちを伝えたかったというランナーは多いと思います。私もその一人です。そんな気持ちをお受け取りいただければ幸いです。

この「四万十川ウルトラボランティア新聞」の担当者の方ご本人もランナーで、昨年度も100Kmを走られたとのこと。まだ暗い時間から集まって、体育館や校舎で着替えて準備して、生徒や一般の給水ボランティアとふれあってこられた方々です。大会当日のみならず、こうして思いを伝えていただけたことは、ほんとうにありがたいことだと思います。

「大雨のときにどう逃げる」 気象庁eラーニング教材



梅雨です。昨日から、四国地方も大雨への警戒が呼びかけられています。これは、昨年度の修学旅行でお世話になった諏訪先生（兵庫県立大特任教授）が助言して制作された、台風・豪雨から『自らの命は自らが守る』知識や行動を学ぶ動画やスライドです。「あなたの家は大丈夫?」「いつ逃げたらいい?」など、とても具体的な内容になっていますので、気軽にご家庭でも見ていただければと思います。

※YouTubeで「大雨のときにどう逃げる」と検索していただくか、気象庁のHPからも見るができます。

今年の「はるかのみまわり」は…

今年の種は3か所で受け継がれてきた種を使いました。「昨年度本校で採れた種」「大阪市立白鷺中防災ALTから届いた種」「事務局から新たに届いた種(兵庫県養父市の種)」です。たくさんあったので、次のような育て方、広がりになっています。

【本校の花壇に定植】

- 4/22(水) 休校中の登校日に1回目の種まき。
- 5/22(金) に花壇に定植。アドバイスしてくれている西村さんも来てくれました。約100本!! 生徒が中心で毎日世話をしています。

【生徒の手書きの説明プリントを付けて配布】

※校外への配布時は、虎次君が代表で書いた説明プリント(はるかのみまわりの由来、育てる自分たちの思い等)を付けて配布しています。

- 生徒3人で手分けして、1人が2か所配布。郵便局、ガソリンスタンド、蕨岡保育所、蕨岡小学校、竹屋敷ディサービス、竹屋敷の民生委員さん。
- 例年交流している四万十の郷へ、10本届けました。今年も大事に育ててくれるそうです。また、説明プリントも施設の掲示板に貼ってくれるとのこと。
- 郵便局の局長さんから、「郵便局用にもらった苗をお客さんが欲しいと持って帰ったので、もう少しないだろうか」とのこと。追加で数本届けると、「他にも欲しい人が」と。職員で何回かに分けて届けて、結局、50本くらいを蕨岡地区の方を中心に配ってくれました。郵便局の外のポストの隣には、説明プリントが貼られていました。



- 昨年度まで蕨岡中勤務だった新見教諭が、現在勤務している大用中にも植えたいとのこと。8本持って行き、説明プリントを生徒会の生徒と読んでくれました。「大事に育てる」と言ってくれているそうです。
- 美術の助村講師が、「ぜひ自分が勤務している他校にも」ということで、15本ほど東中筋中にも持って行ってくれました。もちろんプリントとセットです。
- その他にも、虎次君、佑希君、航聖君の保護者が、自分たちの家にも持ち帰ってくれたり、地域の方に渡したり……。

～つながりが広がっています～